



2007

お知らせ版

# 広報ひこね

# 3/15

4	彦根市立病院産婦人科 3月20日(火)からの診療体制	8	<b>募集</b> 市営稲枝駅前駐車場 (定期駐車場)利用者
6	彦根市地域通貨「彦」の 交付が始まります	12	はーとふるメッセージ2006 特選作品紹介 第2回

Re-Discovery & New-Creation

## 国宝・彦根城築城400年祭

期間 3月21日(水・祝)～11月25日(日)  
 場所 彦根城域一帯および市内全域  
 開催期間中の入場料

- ①彦根城域 1,000円  
 ( 天守・天秤櫓・西の丸三重櫓・太鼓門櫓・馬屋・玄宮園 )  
 ( ・ 開国記念館 )
- ②彦根城博物館 500円
- ①+②セット券 1,400円

前売り観覧券(セット券)を1,200円で、3月20日(火)まで発売中です。

市民の皆さんには、開催期間中にセット券を半額で購入できる割引券を、今回の広報ひこねと同時に、各世帯に2枚ずつ配布しています。

問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局  
 ( 彦根城築城400年祭推進室内 ) ☎30-6141、FAX22-1398、ホームページ : <http://www.hikone-400th.jp/>



### 国宝・彦根城築城400年祭主催事業 彦根まちなか博物館

期間 3月21日(水・祝)～11月25日(日)  
 ( 夢京橋あかり館は、4月1日(日)～ )

内容・場所

- ①高橋狗佛・彦根の引札 collection — 夢京橋あかり館2階
- ②日下部鳴鶴 collection — アル・プラザ彦根3階
- ③近江鉄道 collection —

④近江鉄道ミュージアム ——— 近江鉄道彦根駅構内

開催期間中の入場料

- ①②③各会場 大人300円、小・中学生150円
- ④ 大人200円、小・中学生100円

※前売り券(会場①②③セット券)を、大人800円、小・中学生400円で発売中です

問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会  
 「彦根まちなか博物館担当」(彦根商工会議所内)  
 ☎22-4551、FAX26-2730

# 国宝・彦根城築城400年祭に お越しください

国宝・彦根城築城400年祭がいよいよ開幕します。

3月21日(水)の開幕当日には、彦根城博物館で開会式典が開催されるほか、表門では開場式が行われます。

開幕後は、城内の櫓や、開国記念館などで、さまざまな催しが行われます。

催されます。左の表では、3月に開催される主なイベント、特別展を紹介いたします。

なお、土・日曜日、祝日と、桜が見ごろとなる時期は、周辺道路、駐車場が大変混雑することが予想されます。できるだけ徒歩、自転車、公共交通機関などでご来場ください。

ただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会(彦根城)

彦根城400年祭推進室内) ☎301661

41番 FAX 2211398番



## 3月の主な予定

### 特別展「井伊家十四代物語」

期間 3月21日(水・祝)～11月25日(日)

場所 開国記念館

徳川四天王のひとり、井伊直政や、日本を開国へ導いた、大老井伊直弼など、彦根藩の歴代藩主や彦根城の歴史を紹介する特別展です。パネルや映像のほか、彦根城の石積み体験コーナーや、彦根城で撮影された映像作品紹介など、子どもから大人まで楽しみながら学べる展示がいっぱいです。

### 特別展「ワダエミの衣装展・森羅万象 in 彦根城」

期間 3月21日(水・祝)～5月30日(水)

(天枰櫓は5月27日(日)まで)

場所 西の丸三重櫓、天枰櫓

### 「彦根城フライダル」 ～井伊家35万石大名庭園での結婚式～

期間 3月24日(土)、25日(日)、28日(水)、29日(木)、4月1日(日)

時間 11:00～、13:00～

(28日(水)、29日(木)は11:00～のみ)

場所 玄宮園(雨天の場合は彦根城博物館能舞台)

玄宮園が結婚式の会場になります。期間中8組のカップルが結婚式を挙げます。

### にぎわい広場

期間 3月21日(水・祝)～11月25日(日)

場所 二の丸駐車場

築城400年祭期間中、「にぎわい広場」を開設します。広場内の「彦根ええもん物産館」では、彦根の物産品を販売します。

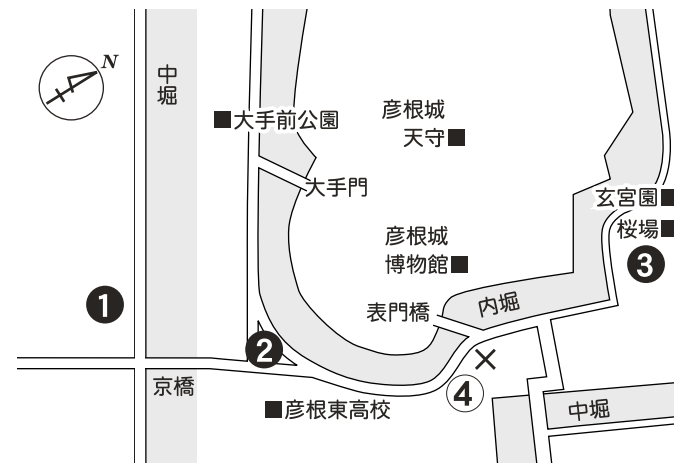
## 彦根城周辺の駐車場

- ①京橋口駐車場
- ②大手前駐車場
- ③桜場駐車場
- ④自転車用駐輪場

(バイクは、②③の駐車場をご利用ください。)

※二の丸駐車場(地図中の「X」)は、「にぎわい広場」となり、車の駐車はできません。

※駐車場が不足しており、土・日曜日、祝日と桜が見ごろとなる時期は、大混雑が予想されます。車でのご来場はお控えいただき、徒歩、自転車、または公共交通機関を利用していただくようお願いします。



## 平成18年 彦根市消防本部管内の火災・救助・救急事故の発生状況

彦根市消防本部では、管内(彦根市・犬上郡)で発生した火災・救助・救急事故の状況を統計にまとめ、公表しています。

### 火災概要

平成18年中に発生した火災は59件です(表1)。火災の内訳は、住宅などを含む「建物火災」が29件と最も多く、全火災の49%を占めます。次いで、「車両火災」14件となっています。火災の原因は、第1位が「放火の疑い」の9件、第2位が

	平成16年中	平成17年中	平成18年中
出火件数	64	65	59
建物火災	31	49	29
林野火災	0	0	0
車両火災	13	7	14
その他火災	20	9	16
原因			
第1位	放火の疑い	こんろ	放火の疑い
第2位	たき火	放火	たばこ
第3位	たばこ	たばこ	放火
死者	1	1	3
負傷者	1	16	3

出場件数	36
交通事故	28
水難事故	1
機械事故	2
建物事故	1
その他事故	4
活動件数	18
救助人員	18

出場件数	4,749
火災	4
水難	3
交通事故	726
労働災害	57
運動競技	34
一般負傷	631
加害	27
自損行為	63
急病	2,988
その他	216
搬送件数	4,395
救助人員	4,563



「たばこ」7件、以下「放火」6件、「こんろ」「配線器具」各5件と続きます。「放火」と「放火の疑い」を合わせると15件になり、彦根市でも増加の傾向にあります。放火による火災を防ぐためには、「住宅の周辺に可燃物を置かない」「門灯を点灯する」など、地域が一体となって、放火をさせない環境作りを取り組むことが大切です。

たばこの不始末による火災も7件発生しています。たばこの火の温度は約700度に達しま

す。寝たばこやタバコのポイ捨ては絶対にしないでください。火の不始末、取り扱いの不注意は、自分だけでなく、周囲の人にも危険にさらします。「これくらい・・・」という安易な行動は避け、常に火の用心に心掛けてください。

平成18年中の、救助出場件数は36件でした(表2)。内訳は「交通事故」がもっとも多く、28件ありました。これは、全救

助出場件数の約80%になります。車を運転する人は安全運転を心掛けてください。

一方、救急出動は4,749件でした(表3)。平均すると、1日あたり約13件出動したことになります。また、救急車で搬送された人も4,563人と前年に比べ74人増加しており、年々救急需要が高まっています。事故種別ごとに見ると、「急病」が2,988件と全体の約63%を占めています。次いで「交通事故」「一般負傷」の順になっています。

### 応急手当を覚えよう

消防本部では、救急体制の高度化を図るとともに、各救急車に救急救命士を乗車させ、高度な処置が施せるようにしています。しかし、一人でも多くの命を救うためには、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人による応急手当が重要です。消防本部では、応急手当ができる人を増やすために、年間を通じて応急手当の講習を実施しています。会社や自治会など、どんなグループでも開催しますので、ご相談ください。問い合わせ先 消防本部予防課 ☎2210332番

### 年金についてのお知らせ

国民年金の届出が必要ですが、国民年金は、日本国内に住む20歳以上、60歳未満のすべての人が加入する制度です。次のいずれかに該当する場合は、国民年金課が社会保険事務所へ届出が必要で

す。届出を忘れて、保険料を納めていないと、将来受給する年金の額が少なくなったり、年金が受給できなくなったりすることがあるのでご注意ください。

20歳になった人(会社員、公務員は除く)勤務先を退職した人(被扶養配偶者がいる人は、配偶者の届出も必要で

す)収入の増加や、離婚などにより、第2号被保険者の被扶養配偶者でなくなった人第2号被保険者 厚生年金保険・共済年金に加入している人で、原則65歳未満の人

問い合わせ先 彦根社会保険事務所 ☎2311114番 FAX 2319038番

市民満足度向上運動  
～よりよい彦根市役所をめざして～

人事課

彦根市では、昨年度から今年度までを重点期間として、全庁的な「CS向上運動」を展開しました。「CS」とは、「市民満足度（Citizen Satisfaction）」のことで、民間企業で使われる「顧客満足度」と同じ意味です。平成17年度は電話対応を、平成18年度は窓口対応の実践力を高めることを目標に、「いらっしやいませ運動」に取り組み、職員一人ひとりの意識改革を図

り、市役所のイメージアップを目指してきました。この取り組みの成果を測るため、窓口対応アンケートを、昨年4月と、11月～12月に同じ内容で行いました。その結果、職員の対応全般では、2回目の今回も、5点満点中4点以上の項目が多く、対応の総合評価でも4.35点と前回の4.17点を上回るいい評価をいただきました。しかし、「用件を満たすためのプラスアルファの情報提供」「要領のよい説明」「待ち時間を短く感じさせる気配り」「職員とすれ違う時のあいさつ」

「周りの職員との連携」の項目については、今回も比較的低い評価となりました。また、職員が、自分自身の徹底合いを自己評価したセルフチェックでは、1回目51・07点、2回目55・76点と厳しい自己評価となりました。彦根市では、この結果から残された課題の改善に取り組み、市民の皆さんに「市役所に来てよかった」「彦根市に住んでよかった」と感じていただくため、さらに継続してCS向上を推進します。窓口対応アンケートなどの結

彦根市立病院産婦人科  
3月20日(火)からの診療体制

市立病院の産婦人科医師が、1人となるのにもない、3月20日(火)から、同科の診療を次のとおりとします。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

産科 分娩は、医師の体制が整うまでの間、取り扱いません。妊婦検診は、里帰り分娩も含めて、妊娠30週をめどに検診、妊婦指導・相談を行います。婦人科 外来診療はこれまでどおり行います。ただし病状に応じて、ほかの病院を紹介することがあります。

産婦人科の診療予定表

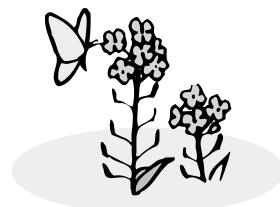
	診療日	診療時間
医師の診療	月～金曜日	午前(受付は11:00まで)
助産師外来	月～金曜日	午前・午後

※土・日曜日、祝日、年末年始は休診です。※助産師外来では、妊婦検診のあと、助産師がきめこまかい指導をしたり、相談に応じたりします。

産婦人科の救急診療 救急疾患は、原則として受付することができません。

問い合わせ先 市立病院企画経営課  
☎22-6050、FAX26-0754

果については、彦根市ホームページに掲載しています。問い合わせ先 困人事課 ☎30-6106番、FAX22-1398番



農家調査にご協力ください

市農業委員会事務局

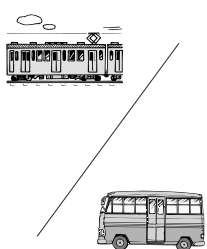
農家調査は、農地法の許可申請などの審査や、農業行政関係の基礎資料とするために実施する調査です。今年も、4月1日現在における農地の利用状況と、転作予定面積などについて、調査を行います。農地を所有、または耕作している人は、配付される調査票に記入のうえ、4月9日(月)までに提出してください。問い合わせ先 市農業委員会事務局 ☎30-16133番、FAX22-1398番

環境にやさしいエコ交通 近江鉄道・路線バスに乗って買い物に行こう

びわこ京阪奈線後鉄道建設期成同盟会

3月1日(木)～同31日(出)の間、近江鉄道 または彦根市内を運行しているバス路線を利用し、利用証明を持参して彦根Cカード加盟店で買い物すると、買い物分のポイントが3倍になります。取扱期間 3月1日(木)～同31日(出)取扱交通機関 近江鉄道、市内バス路線(三津屋線、旭森循環線、彦根駅市立病院線、彦根県立大学線、多賀線の5路線)

利用証明の設置場所 近江鉄道では、彦根駅改札口に、路線バスは、該当する路線で運行するバスの車内料金箱の前に設置してあります。利用証明は、1店舗につき1枚ご利用ください。問い合わせ先 びわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会(圃交通対策室内) ☎30-16134番 FAX24-15211番



彦根市男女共同参画センター「ウィズ相談室」

場所 平田町670(彦根市福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757番

家庭や職場、地域などで、私たちが直面するさまざまな問題は、女性にも男性にも共通するものも少なくありません。ウィズ相談室では、一人ひとりの気持ちや考え方を尊重し、相談者が、問題を解決できるよ

うにサポートをしています。全般的な相談を受け付ける「総合相談」では、相談員が、週3回、相談に応じています。また、「こころの悩み相談」では、臨床心理士による専門相談を受けることができます。相談内容など秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

総合相談(面接・電話) 毎週水・木・金曜日(祝日を除く) 午後1時～同4時 こころの悩み相談(面接) 原則毎月第4月曜日、午後1時～同4時 こころの悩み相談は、総合相談での予約が必要です。

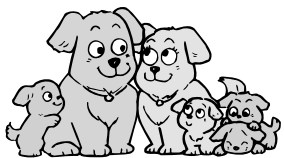
ウィズ相談室の相談内容と件数 (平成17年4月～同18年12月)

相談内容	件数
夫婦	66件
家族・親族	99件
人間関係	87件
離婚	32件
配偶者などからの暴力	27件
心の悩み	137件
その他	26件
合計	474件

犬の登録と狂犬病予防注射 日程と会場

月日	時間	会場
4月6日(金)	9:30～11:30 13:30～15:30	湖東地域振興局地域健康福祉部(彦根保健所) 消防本部(裏)西車庫(西今町)
4月9日(月)	9:30～11:30 13:30～15:00	中地区公民館(大藪町) 鳥居本地区公民館
4月11日(水)	9:30～11:00 13:30～15:00	東沼波会館 原町西集会所
4月13日(金)	10:00～11:30 13:30～14:30	南中学校(甘呂町) 八坂町民会館
4月16日(月)	10:00～11:30 13:30～15:00	市役所(北側駐輪場付近) 武道場(城東小学校西側)
4月18日(水)	10:00～11:30 13:30～15:00	グリーンピアひこね(清崎町) 城西会館(彦根地方气象台西側)
4月20日(金)	10:00～11:30 13:00～14:00 14:30～15:30	本庄町公民館 新海町公民館 下岡部町公民館横精米所
4月23日(月)	9:30～11:00 13:30～15:30	稲部町公民館 旭森地区公民館(正法寺町)
4月25日(水)	10:30～11:30 13:30～15:00	WAつとねす春日(大方町) 福祉保健センター(平田町)
4月27日(金)	9:30～11:30 13:30～14:30	高宮地域文化センター 亀山出張所(貫田山町)
5月8日(火)	9:30～11:30 13:30～14:30	河瀬出張所(森堂町) 県立視覚障害者センター(松原一丁目)
5月24日(木)	9:30～11:30 13:30～14:30 15:00～16:00	福祉保健センター(平田町) 稲枝支所(田原町) グリーンピアひこね(清崎町)

※この日程以外は、かかりつけの獣医で登録・注射を受けてください。※上の表中で「太字」で表記されている所は、前の年から、時間、場所などに変更のあったところです。



犬の登録と  
狂犬病予防注射の実施

市健康管理課

狂犬病は、現在でも、世界の多くの国で発生しています。狂犬病予防法により、登録と注射は飼い主の義務です。毎年1回必ず受けさせましょう。対象となる犬 市内で飼われている生後91日以上の犬 日程と会場 表のとおり 料金

既に登録している犬 3,200円(狂犬病予防注射済票交付手数料550円を含む) 未登録の犬 6,200円(登録手数料3,000円、狂犬病予防注射済票交付手数料)

550円を含む) 法律に基づく身体障害者補助犬については、手数料が免除されます。会場は混雑します。料金は、釣り銭のいらぬようご協力ください。 お問い合わせ (1)既に登録している犬の飼い主は、必ず犬の登録カード(愛犬カード)を持参してください。 (2)新しく登録する犬の飼い主は、住所、氏名、電話番号、犬の名前と生年月日、オス・メスの別を書いたメモを持ってきてください。 (3)飼い主の住所変更、犬の死亡などの異動があれば、はがきなどの電話で市健康管理課までこ

連絡ください。 (4)必ず犬を押さえることができ、人が連れて来てください。 (5)犬の体を清潔にして連れてきてください。 (6)体調が悪い犬は、かかりつけの獣医師に相談してから予防注射を受けさせてください。 (7)会場で犬がふんをした場合は、飼い主が責任を持って後始末をしてください。 (8)盲導犬を除いて、引き綱は必ず首輪につけてこ来場ください。ハーネス(首輪の代わりにつけるベルト)は、犬が暴れて外れるときがあります。 問い合わせ先 市健康管理課 ☎24-10816番、FAX24-15870番

日本赤十字社  
社資募集の結果

日本赤十字社の社資募集に、皆さんの温かいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。

平成18年度実績(2月9日現在)  
◆法人 2,524,000円  
◆個人・自治会 5,587,382円  
◆奉仕団 489,000円  
合計 8,600,382円

ご協力いただきました社資は、すべて日本赤十字社滋賀県支部に送金いたしました。

問い合わせ先 日本赤十字社彦根市地区事務局(圃出納室内) ☎30-6129

# 彦根市地域通貨「彦」の交付が始まります

彦根市では、平成18年4月に美しいひこね創造事業を開始し、参加者の皆さんによる「美しい行為」が市内各所で行われています。また、「美しい行為」

に対して交付する、地域通貨については、「広報ひこね」平成18年7月15日号でデザインを募集し、選考の結果、左上のデザインが選ばれました。

「ひこねちゃん」の背景には、彦根市のシルエットを配し、琵琶湖と、彦根市の花「はなしよぶ」をモチーフにしています。また、円の中心部は彦根市の位置を示しています。なお、今回お渡しする地域通貨の有効期限は、平成22年3月31日までです。



▲実際の地域通貨「彦」はカラーで印刷され、大きさは横15cm、縦7cmです。

## 地域通貨の交付手続き

交付窓口 囲まちづくり推進室および稲枝支所  
 交付期間 4月2日(月)～5月31日(木)の8:30～17:15  
 (土日・祝日を除く)  
 必要なもの 美しいひこね創造活動報告書・印かん

活動報告書により、活動実績を認定し、1週間あたり15分間の美しい行為を1回＝25彦として、計算します。地域通貨「彦」は100彦単位のため、お渡りする「彦」は、100彦未満を切り捨てた額となりますので、ご了承ください。

お問い合わせ先 囲まちづくり推進室 FAX22-1398  
 4月2日(月)から、事前に参加登録していただいた皆さんの、活動実績に応じた彦根市地域通貨「彦」の交付が始まります。

## 地域通貨の使い方

美しいひこねを創造するため、多くの皆さんの参加をお待ちしています。美しい行為を実践し、地域通貨「彦」の交付を受けるためには、事前に参加登録が必要です。また、地域通貨「彦」の寄附を受け、換金するためには、市民団体としての登録が必要です。活動への参加登録・市民団体登録は、随時、受け付けています。

交付された地域通貨は、次の3つの方法で使うことができます(②と③は7ページ)。  
 なお、お金と同様に使うことはできません。

①市民などの間で自由な流通ができます  
 ボランティアやお手伝いをしてもらった時、何かよいことをしてもらった時などに「何かお礼をしたいが、お金は渡しづらい」ということは、日常の中です。

そんな時に「彦」を利用することができます。

例えば、Aさんが「子どものお世話」をしてもらったお礼として、Bさんに「100彦」を渡したとすると、受け取ったBさんは、その「100彦」を市の施設の使用料や手数料に使うことができます。(②のとおり)このように、「彦」を渡して感謝の気持ちを表し、地域の中で循環させることにより、「人との輪」も広がりやすくなります。

## ② 市の施設の使用料や手数料に使えます (1彦=1円とし、おつりを受け取ることはできません。)

### 使用できる市の施設の使用料や手数料 (2月28日現在)

名称	施設など
彦根城博物館観覧料	彦根城博物館
城山観覧料	彦根城、玄宮園
夢京橋あかり館観覧料	夢京橋あかり館
彦根市自転車駐車場使用料 ※定期使用の場合を除く	彦根駅前第1自転車駐車場 彦根駅前第2自転車駐車場 河瀬駅前東口自転車駐車場 河瀬駅前西口自転車駐車場
彦根市駐車場使用料 ※定期使用の場合を除く	彦根市営中央駐車場 彦根市営南彦根駅前駐車場 彦根市営河瀬駅前西口駐車場
彦根市観光駐車場駐車料	いろは松駐車場 二の丸駐車場 桜場駐車場 大手前駐車場 本町駐車場 松原水泳場駐車場 新海浜水泳場駐車場
市民課に係るもの	戸籍謄抄本、住民票の写し 印鑑登録証明書などの交付手数料
税務課に係るもの	所得証明、納税証明などの交付手数料

## ③ 登録した市民団体に寄附できます (登録団体は、取得した「彦」を換金(1彦=1円)することができます。)

### 登録しているNPO法人 (2月28日現在)

名称	活動分野	代表者	連絡先
ナルクびわこ彦根	福祉・子ども	佐々哲三郎	050-7000-7361
NPOぼぼハウス	福祉・まち・子ども・助言	山脇 聡子	0749-27-9777

### 登録している自治会・老人会 (2月28日現在)

自治会	老人会
池州町自治会 上平流町内会(稲里町) 下石寺町自治会(石寺町) 下平流自治会(稲里町) 城町一丁目町内会 田附町自治会 西肥田町自治会(肥田町) 東山自治会(古沢町) 日夏町妙楽寺自治会 平田町大沢自治会 平田町町内会 柳川町自治会 山崎総中(稲里町)	上西川法寿会(上西川町) 普光寺町老人クラブ和顔会 松田親和会(西今町)

## 多数の応募、ありがとうございました クロスワードクイズ

今回のクイズには、はがきと電子メール合わせて134通の応募をいただきました。正解者の中から抽選で40人に図書券をお送りしました。

なお、併せて記入をお願いした「広報ひこね」の紙面について、「あまり知られていない観光情報が欲しい」「各町の行事を紹介して欲しい」といったご意見やご要望などをいただきました。ありがとうございました。

また、3月21日(水・祝)から開催される国・彦根城築城400年祭についても多く寄せられました。築城400年祭の情報については、随時掲載していく予定です。

一方で、「紙質を以前のようにカラー印刷してほしい」という声もあり、経営改革の一環として実施した、紙質の変更についての意見もありました。

今後も「広報ひこね」を通じて、様々なことを市民の皆さんにお知らせします。さらに充実した、読みやすい紙面

答えは1月1・15日号14ページに掲載

① ひこにやん ち  
 ② こじか しゆ  
 ③ ねげん きゆう  
 ④ びかん やくし  
 ⑤ よいぶ つだん  
 ⑥ うがい すいか  
 ぶらいだる く

を目指していきますので、これからも「広報ひこね」にご意見、ご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。  
 お問い合わせ先 情報政策課広報係  
 ☎30-6103、FAX22-1398、  
 E-メール: koho@ma.city.hikone.shiga.jp

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
彦根に住めば 元気になれるシンポジウム	3月22日(木) 12:30~16:00	ピバンティ彦根2階 ピバンティホール (竹ヶ鼻町)	内 容：講演、簡単エクササイズ、パネルディスカッション、健康 チェックコーナー など ☎健康管理課☎24-0816、FAX24-5870
びわこハーネスの会 設立記念フェスティバル	3月24日(土) 11:00~16:10	ピバンティ彦根2階 ピバンティホール (竹ヶ鼻町)	内 容：盲導犬使用者の自立と社会参加の促進をテーマとした、 講演や写真展、コンサート など びわこハーネスの会事務局☎0748-33-7115
地域政策シンポジウム 分権時代の地域ガバナンス	3月24日(土) 13:00~	長浜勤労者総合福祉センター「臨湖」 (長浜市港町)	内 容：地方分権社会の構築に向けた、講演、事例報告、討論など 滋賀大学地域連携センター☎27-1279、FAX27-1431
彦根駅東口開設イベント	3月25日(日) 10:00~11:30	彦 根 駅 東 口 (古沢町)	内 容：開会式、まちづくり看板除幕、もちつき大会、ポン菓子 実演、苗木抽選 など(「ひこにゃん」も来ます) 彦根駅東地区まちづくり委員会☎30-6126
県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部 スリング・コンサート'07	3月25日(日) 14:00開演	ひこね市文化プラザ グラウンドホール	県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部による、第12回定期演奏会 県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部☎25-2200(久保)
楽しいおはなしのつどい	4月7日(土) 14:00~	市 立 図 書 館 ☎22-0649、FAX26-0300	内 容：大型絵本、パネルシアター、読み聞かせ 出 演：ひこね児童図書研究グループ

## 春の文化祭

主催：彦根市・彦根市教育委員会・財彦根市文化体育振興事業団  
問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課☎24-7971、FAX23-9190

### 【3・4月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
国宝・彦根城築城400年記念特別企画展 百花繚乱~彦根歴史絵巻~巻の1	3月21日(水・祝)~4月20日(金)(期間中は無休)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
か な 書 展	3月22日(木)~25日(日)	9:30~17:00(25日は16:00まで)	市民会館ギャラリー	無料
モノクローム写真展	3月28日(水)~4月1日(日)(28日は12:00より開場)	10:00~17:00	市民会館ギャラリー	無料
第41回こども造形展	3月30日(金)~4月1日(日)	10:00~17:00	ひこね市文化プラザ メッセホール	無料
エコメモリアル・チェンパーオーケストラ演奏会	3月31日(土)	15:00~17:00(開場は14:00より)	ひこね市文化プラザ エコホール	有料
翠香流(すいこうりゅう)いけばな展“城と花”	4月8日(日)	9:00~17:00	市民会館ギャラリー	無料
第41回彦根写真連盟展	4月11日(水)~16日(月)	10:00~17:00(16日は16:00まで)	市民会館ギャラリー	無料
彦根洋画協会展	4月19日(木)~22日(日)	9:00~16:30(22日は16:00まで)	市民会館ギャラリー	無料
国宝・彦根城築城400年祭協賛 開館20周年記念「第40回 彦根城能」	4月21日(土)	13:00より	彦根城博物館能舞台	有料
国宝・彦根城築城400年記念特別企画展 百花繚乱~彦根歴史絵巻~巻の2	4月21日(土)~5月18日(金)(期間中は無休)	8:30~17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
仏桑花(ぶつそうげ)の会 35周年記念茶会“感謝”	4月22日(日)	10:00~15:00	清 涼 寺 (古沢町)	有料
彦根で春の星を見る会(I)	4月27日(金)(天候不良の場合は 星のお話とビデオ視聴)	19:30~21:00	ピバンティ彦根屋上駐車場	無料
彦根山草会 春の展示会	4月27日(金)~29日(日・祝)	9:00~17:00(29日は16:30まで)	市民会館ギャラリー	無料
点睛(てんせい)の会 日本画ビエンナーレ展	4月27日(金)~30日(月・振休)	10:00~17:00(30日は15:00まで)	ひこね市文化プラザ メッセホール	無料

国宝・彦根城築城400年祭協賛  
開館20周年記念

## 第40回 彦根城能

4/21(土) 13:00~

場所 彦根城博物館能舞台

かん ぜりゅう 観世流 能 「養老 -水波之伝-」	ようろう すいはの でん 「養老 -水波之伝-」	かん ぜ てつ の じょう 観世鏡之丞
おほぞら 大蔵流 狂言「素袍落」	すわう だつし 「素袍落」	しげ やま せん ころう 茂山千五郎
かん ぜ りゅう 観世流 仕舞「三井寺」	み い でら 「三井寺」	かた やま くらう えい 片山九郎右衛門
かん ぜ りゅう 観世流 能 「狸々乱」	しやうじやう みだれ 「狸々乱」	かた やま きよし 片山清司

入 場 料 A席5,000円 B席4,500円(全席指定)  
発売日時 3月18日(日) 9:00(窓口)、10:00(電話)  
販売窓口・問い合わせ先 彦根城博物館☎22-6100



▲「養老-水波之伝-」  
／観世鏡之丞  
撮影：前島吉裕

## 国宝彦根城と城下町が 「美しい日本の 歴史的風土100選」に 選ばれました

「美しい日本の歴史的風土100選」は、歴史的風土の保存と継承、観光立国、風格ある美しい活力に満ちた地域社会の実現などを目的として、古都保存法施行40周年を記念して行われた事業です。

彦根城とその城下町が、歴史的なたたずまいを残していることが評価され、選ばれました。  
問い合わせ先 ☎企画課☎30-6101、FAX22-1398



## がんの患者さんとその家族のための連続講座

内容 がん患者さんやその家族が、自分たちの抱える問題をどのように解決すればいいのかサポートする講座です。がんとの共存や、代替医療などについて、さまざまな視点から話を聞いたり、参加者同士の話し合いを通じて、がん全般にかかわる問題に対処する方法を学びます。日時 4月10日、同24日、5月8日、同22日(いずれも火曜日)の14:00~16:00 場所 市立病院3階 講堂 講師 市立病院緩和ケア科医師ほか 参加費 無料 定員 100人(予約制) 申込方法 電話、ファクス、Eメールで申し込んでください 申込・問い合わせ先 市立病院企画経営課☎22-6050内線3514番、FAX26-0754、Eメール：info@municipal-hp.hikone.shiga.jp

## 男の生き方セミナー「男の料理教室」

内容 健康を支える、身体にやさしい料理を基本に、手軽にできる料理や、家にある食材を利用した料理、そば打ちなども盛り込んで、料理する楽しさを体験できます。日程 4月21日、同28日、5月12日、同26日、6月9日、同23日、7月7日の各土曜日(全7回) 時間 10:00~12:00 場所 ☎男女共同参画センター「ウィズ」(平田町) 対象 市内在住・在勤・在学の男性 定員 20人(先着順) 受講料 3,500円 材料費 4,900円 託児 0歳~就学前、要予約(1人1回200円) 申込期限 4月14日(土) 申込・問い合わせ先 ☎男女共同参画センターウィズ☎24-3529(FAX共)へ

## 彦根ジュニアセーリング教室

内容 小・中学生の皆さん、変化に富んだ自然のなかでのセーリング(ヨットなど)を通じて、心と体を鍛えましょう。日程 4月8日~11月25日までの毎月第2・4日曜日 時間 9:00~16:00 場所 小松原沖(カインズモール前の琵琶湖) 対象 市内の小学3年生~中学2年生 入会金

2,000円 月会費 2,000円 ほかに保険料、遠征費用などが必要です その他 ▶練習にはできるだけ保護者が同伴してください(保護者もヨットに乗ることが出来ます)▶彦根セーリング協会員3人以上が、常時指導をします ▶艇(ヨット) ライフジャケットは貸与します 募集期間 随時受け付けます 申込・問い合わせ先 彦根セーリング協会☎22-5307(岡本方)へ

## なぎなた体験教室

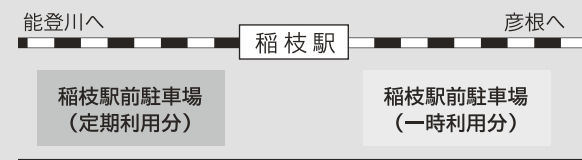
内容 日本に昔から伝わる武道の一つで、子どもから高齢者まで気軽に楽しむことができるなぎなたの体験教室です 日時 4月14日(土) 14:30~16:00 場所 中央中学校格技場(西今町) 対象 小学生以上の市民 定員 20人(先着順) 参加費 無料 募集期限 3月31日(土) 申込・問い合わせ先 彦根市なぎなた連盟事務局☎・FAX22-7646(北村方)へ

## 「湖国の伝統食」料理教室

内容 地元でとれる食材を使って、伝統食の昔ながらの料理法を学びます。日程・料理内容 **1回目** 4月21日(土)よもぎもち、小豆の炊き方、ゆばの吸い物 **2回目** 5月19日(土) らっきょ漬け、さやいんげんのお浸し、鯖そうめん **3回目** 6月16日(土) ふなずし漬け、えんとつパン、赤しそジュース 材料などの都合により変更することがあります 時間 いずれも10:00~13:30 場所 ひこね街なかプラザ(本町一丁目・四番町スクエア) 対象 3回連続で参加できる人 定員 20人(初めての参加者を優先し、定員を超えた場合は抽選) 参加費 3,000円(3回分)と材料費 講師 滋賀の食事文化研究会会員 申込受付期限 3月25日(日)(当日消印有効) 申込方法・問い合わせ先 往復はがきの往信の裏に住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を、返信の表に郵便番号、住所、氏名を書いて、ひこね街なかプラザ(〒522-0064 本町一丁目12-5) ☎27-5820、FAX27-5830へ

## 市営稲枝駅前駐車場(定期駐車場)利用者を募集します

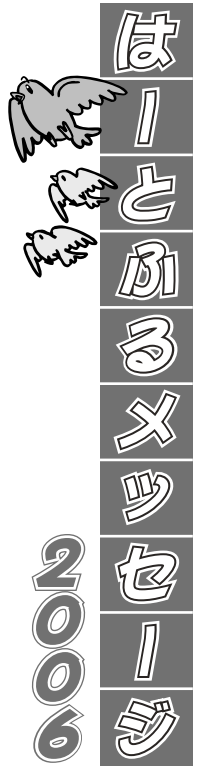
5月1日(火)から利用を開始する、市営稲枝駅前駐車場の定期駐車場の利用者を募集します。  
募集台数 普通自動車・軽自動車44台(先着順)  
利用料金 1か月につき5,500円  
利用開始日 5月1日(火)~  
申込期間 4月3日(火) 9:00~  
申込方法 ☎交通対策室、および稲枝支所にある「定期駐車場事前申込書」に、自動車のナンバーなど、必要事項を記入して、☎交通対策室に直接提出してください。(稲枝支所での申込はできません。)  
郵送やファクスによる申込はできません。  
4月3日は整理券を発行することがあります。



【参考】一時駐車の利用について  
駐車可能台数 普通自動車・軽自動車28台  
利用開始日 5月1日(火)~  
利用時間 7:00~19:00  
利用料金 1日につき1回600円  
申込・問い合わせ先 ☎交通対策室 ☎30-6134、FAX24-5211



この「広報ひこね」は41,700部作成し、1部当たりの単価は10円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



特選作品紹介  
第2回

作文・小学生の部

なおちゃん

岡本胡桃さん  
(高宮小学校6年)

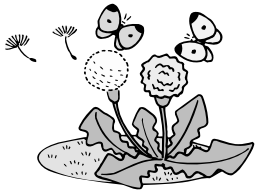
「こんにちは。」

祖父の家の玄関の戸を開けると、ろつ下の奥からドタドタッと大きな足音とともに人なつっこい笑顔が迎えに来てくれます。そして、早く上がれと言わんばかりに体いつぱいのジエスチャーでさいそくをします。その笑顔の正体は、なおちゃんといひます。なおちゃんは、私の父の妹です。私にとっては叔母にあたる人ですが、私はもの心がつく前から「なおちゃん」と呼んでいます。

なおちゃんは、産まれて幼いつちにはしかにかかり、脳に重い障害を残してしまいました。体は大人ですが、二才ぐらいの知能しかない重度の知的障害者です。小さいころのなおちゃんは体も弱く、何度も入院を

したそうです。今でも発作を抑える薬を毎日飲まなくてはなりません。祖父と祖母は三十五年間なおちゃんのお世話をしてきました。私の父は何事も後回しにされ、ずいぶんさみしい思いをしたそうです。多分、私には想像できないほど、祖父、祖母にとっては、一日一日が大変だったのです。

二十才まで生きられないかもしれないと言われたなおちゃんは、今年で三十五才になりました。ここ数年は入院することもなく、毎日飲む薬も減らされました。好き嫌いなくよく食べるので多少太りぎみの所が心配と祖母は笑います。でも、その笑顔の奥には不安でいっぱいのはずです。今は、祖父も祖母も元気だけれど、いつまでも若いままでいられません。私たち家族も、なおちゃんの将来について具体的に考えなければならぬ時期が近づいてきました。



きつと主に、私の母が面倒を見ることになると思いますが、そうなった時、私はなおちゃんに何ができるでしょうか。本当のことを言うと、自分のことに精いっぱいの人のお世話をするような気持ちの余裕はありません。でも母一人に押しつけることもしたくありません。家族みんなで協力できたらいいけど、理想どおり上手くいくとは限りません。この世の中で同じような不安を持っている人はたくさんいると思います。障害者自立支援法が施行されてから障害者やその家族にとっては、益々生活しにくい状況だそうです。障害者の生きる権利をながしるにされていくような気がします。

だれかに頼らないと生きていけない障害者のことをたくさんの人に知ってもらいたいと思います。そして本当の意味での支援を考えてもらいたいです。

選評

おばさんであるなおちゃんの障害をその原因や現在の様子、そして育ててこられた祖母の苦勞をきちんと捉えているのは、えらいと思います。皆さんの温かい心に支えられたなおちゃんの明るさが感じられます。なおちゃんに寄り添うことで、障害を持っておられる方への地域社会の理解支援についてさらに考え、自身の役割を見つけてください。

心身障害者の社会参加のために  
タクシー運賃  
自動車燃料費  
を助成します

重度の障害がある人の積極的な社会参加を促進するために、タクシー運賃、または自動車燃料費の助成券を交付します。なお、今年から1か月に使用できる助成券は2枚までです。早めに申請していただくようお願いいたします。

対象者 次の のいずれかに該当し、さらに、施設に入所していない人で、所得税額(平成17年分)が241,000円未満の人

身体障害者手帳1・2級の所持者で、次のいずれかの障害のある人  
肢  
体不自由障害のうち下肢障害または  
体幹機能障害 視覚障害 内部  
障害(免疫機能障害を含む)  
療育手帳Aの所持者

精神障害者保健福祉手帳1級の所持者  
自動車燃料費の助成については、本人または本人と生計を同じにする家族が自動車を所有し、運転する場合に限られます。

申請に必要なもの 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、印かん

自動車燃料費の助成については、車検証の写しも必要です。

手続き・問い合わせ先 困障害福祉課  
(平田町・障害者福祉センター内) ☎279  
981番 FAX 261767番